

女性リーダー養成講座「学び女史プログラム」事業 【坂井市】

総事業費	158 千円
交付金額	79 千円

地域の実情と課題

女性の就業率・正規雇用割合が高い反面管理職比率は低く、男性中心の労働環境が根強く残り、家庭においても男性の家事・育児参画時間が短い。
 就業継続や働き手不足の課題を抱える現代の企業やキャリアアップをしたい人にとって、女性の活躍推進が一層求められるため、女性自身の管理職としての意識の向上および管理職能力の習得が必要不可欠である。

目的・目標

本市の実情と課題を踏まえ、女性のキャリアアップを支援するとともに、ワーク・ライフ・バランスのとれた生き方を学ぶ場を提供する。
 ■女性の管理職希望者の割合30%（R4末で25%…未達成）
 ※R4までの目標値

事業の特徴

市内在住または勤務の女性を対象とした3回の連続講座を開催した。各回ごとに近隣で活躍する身近な外部講師をロールモデルとして招いた。連続講座とすることで参加者同士の交流を促し、企業を越えた女性同士のネットワーク作りを図った。

連携団体

坂井市イクボス宣言企業（事業所単位） 65社
 （本年度）

事業の効果

学び女史プログラムでは修了生を含めたネットワークが構築され、管理職への登用意識など職場での活躍機運が高まっている。事業満足度も90%と高く、意識改革やスキルアップにつながったと考えられる。

今後の課題

■女性管理職の育成・登用において解決すべき課題の一つは「女性の意識」である。意識を変えていくことを軸に、キャリアアップに向けた実践的な内容も取り入れ、女性の管理職への意識向上を目指す。

学び女史プログラム

7月 事業開始

市内在住または在勤の女性を対象に、連続セミナーを開催。第1・2回は、各回に地域で活躍している女性を招き、生き方、考え方を伝える講演や参加者によるグループワークを実施した。第3回ではモデレーターを招き、トークセッションを開催した。自分らしい生き方を考え、仕事も家庭も大事にできる心構えやテクニックを学んだ。

7月13日（水）第1回

「『あなたの夢の実現を！』～気づいていますか？本当の“夢”“好きなこと”“楽しさ”～」

歴博茶房ときめぐる、カフェー。代表の後藤ひろみ氏を招き、女性活躍が進みだした時代に自身も性別にとらわれずチャレンジを続けてきた経験を話された。何でもやってみる事の大切さを参加者に伝えていた。



8月24日（水）第2回

「今から始める『戦略的』人生計画 きちんと準備して、豊かな仕事&暮らしを！」

ビジネスプロデューサーとして女性活躍を支援されている林美里氏を講師に招き、計画を立てて日々を過ごすことがなぜ大切なのかを伝えた。仕事とプライベートで“やらなければならないこと”と“やりたいこと”を書き出す作業で、参加者の考えを整理した。



9月14日（水）第3回

「女性管理職によるトークセッション」

西部福井店で初めて女性店長になった田中香苗氏、株式会社For Smile代表の加藤裕美氏、学び女史プログラム受講者によるトークセッションを開催した。田中店長が自身の仕事と家庭の両立の方法を伝えていた。

